

城下町再生計画

～合戦のまち 大和郡山～

京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 景観設計学研究室 木下優貴 黒島大樹 阿部まり 朱豊 川崎誠登 水野剛志

■対象地概要

奈良県大和郡山市は、奈良県北部に位置する、人口86,000人を抱える町である。安土桃山時代に郡山城主となった豊田秀長が造った旧城下町で、主産業である金魚の養殖のほか、奈良・大阪のベッドタウンとして知られる。本提案の対象地、箱本十三町は市の中心エリアである。かつては様々な商品の取引が行われる商人の町であった。現在は市役所等の主要施設、商店街、住宅地が集積したコンパクトな地区である。市が建築物の保全・修復に積極的なため、現在でも歴史的町家が残されている。

■まちの特色

町家
市の保全策や街路整備の見直しにより、まちには伝統的な町家の風景が残っている。近年では町家の空間を使ったイベントが開催され、多くの人に町家がまちの大切な財産であることが認知されている。そこで、**町家を使いたいと考えている人のアイデアを使う**という方針とする。

伝統産業
「紺屋町」「堀町」のような地名が残り、現在でも藍染め等の産業が引き継がれている。しかし、この伝統産業も時代の流れで衰退傾向にある。そこで、**時代のニーズに合わせたアイデアを取り入れる**ことで、産業を洗練させながら引き継ぐことを目指す。

■まちの課題

空き家の増加
地図の通り、空き家が目立つようになってきた。これは後継者がいなくなったこと、そしてオーナーが貸し渋っていることに起因する。このような空き家はやがて駐車場等に置き換わり、以前のようなまち並みと活気は失われてしまった。そこで、**オーナーにもメリットの大きい使い方の提案**による空き家の解消を目指す。

商店街の衰退
柳町商店街では1970年代初期には100軒以上の店があったが、2015年時点では41軒と半分未満に減っている。要因としては郊外型大型商業施設の出店や高齢化による店じまい等が挙げられる。そこで、**イベントや魅力ある店舗の誘致**により、商店街に来るきっかけを作り、売上増加、にぎわいの創出を目指す。

■コンセプト

～大和郡山の変～

■「大和郡山の変」

箱本十三町を舞台として変(戦い)を起こし、大和郡山市の「変」革を行う。

現代は商業の戦国時代である。

大和郡山市で合戦(コンペ)を行うことにより現代の戦国武将たち(さまざまなクリエイター)を集結させ勝者には領土(空き家)を与える。

溢れる情報は消費者により良いものを追求させ続け昔ながらの商店は、スーパーや大型ショッピングモールの出現により衰退の一途を辿る。

時代の波にのまれ、失われつつある大和郡山市の城下町としてのにぎわいを復活させる施策である。

■システム

空き家オーナー、各分野の有志、住民、コンペ(デザインアイデア、地域関連のビジネスプランなど)、空家オーナー、市行政・観光協会、くらす*などのNPO、地元産業・職人など、コンペ優勝者による出店・展示、住民、観光客、新しい有志、大和郡山市のメリット。

■賑わい波及のプロセス

現状では空き家がまちに散見される空き家にコンペ優勝者が入り、自分の店舗として利用する。

店舗を目当てに市内外から人が訪れ賑わいが生まれる。

コンペを繰り返すことでまちに店舗が増えていき賑わいが波及していく。

■コンペ開催の流れ

- 0. 現状**
市: どうしたら使わせられるかな... 空家: 金ある、貸さない!
- 1. オーナーと交渉**
市: ぜひ使わせてください! 空家: 良い提案があるなら
- 2. コンペを主催**
有志: 金魚鉢デザインコンペやります 市: 出してみたい!
- 3. コンペの様子**
投票権: 投票権 100 × 10 空家オーナー: お買い上げで投票権を入手! 住民・観光客: 楽しい! 金魚投票券可愛い!
- 4. 投票結果**
A: 100 × 20 B: 100 × 10 C: 100 × 5
- 5. 改装**
空家: 資金ね! 市: これで改装するぞ! 空家: 後は任せた!
- 6. 出店**
市: 家賃補助する価値がある 空家: 空家を有効活用して良かった!
- 7. 繁盛**
空家: お客さんたくさん! 市: 空家を有効活用して良かった!

■各主体のメリット

有志参加者のメリット
・デザインなどの提案を展示する場を得る
・コンペに優勝することで名声を得る

住民のメリット
・審査・投票を通してコンペを楽しむことができる
・空き家が減ることでのまちの治安が良くなる

地元産業のメリット
・クリエイティブなアイデアを通してブランドを広げる
・出店者とコラボレーションして収益を得る

空き家オーナーのメリット
・出店者に空き家を有効活用してもらえる
・新しいかたちとして町家を保存することができる

大和郡山市のメリット
・競争心を刺激することでクリエイティブの高い店舗の出店
・町家の保存と同時に新しい観光コンテンツになる
・広範囲におけるにぎわいを生むことができる

